

オンライン砺波A

支援理念: ①個別学習支援 ②初期の発達支援 ③安心できる環境

作成年月日 令和6年12月20日

営業時間 平日:10時~18時
土曜・祝日:8時30分~16時30分
長期休暇:8時~17時30分
送迎実施の有無 有

支援方針

- 1) 学習支援
読み書きや簡単な計算などを個別スペースで指導し、基礎学習が身に付くように支援します。
- 2) デジタル教育
学習や遊びの中でタブレットや大型スクリーンを使用し、時間を守って簡単な操作方法を学びます。
- 3) 社会スキルの向上
他の子どもたちとの交流や遊びを通じて、ルールを守ることや社会的スキルを育みます。

健康状態

【健康・生活】

- ・心身の健康状態の把握 (来所時の検温と体調の確認)
- ・構造化等による生活環境 (わかりやすい時間や空間の構造化)
- ・視覚スケジュールの利用 (自立支援と日常生活の習慣化)



・集中力が身に付き、見通しをもって活動ができるようになってきます。

心身機能・構造

【運動・感覚】

- ・姿勢の保持 (体幹トレーニング、バランスボール、ツイスターゲーム 等)
- ・身体移動の能力の向上 (椅子取りゲーム、爆弾ゲーム、平均台 等)
- ・保有する感覚の総合的な活用 (リズム体操、パラパラン、旗揚げゲーム 等)
- ・感覚の特性 (感覚の過敏、鈍磨への対応、環境整備 等)

- ・落ち着いて座ることができるようになってきます。
- ・体の使い方が身についてきます。



【認知・行動】

- ・感覚や認知の活用 (デジタルゲーム、パズル、知育玩具、タブレット学習 等)
- ・知覚から行動への認知過程の発達 (粘土、スライム 等)
- ・認知や行動への手がかりとなる概念の形成 (知育アプリ、ブロック遊び 等)
- ・数量、大小、色などの習得 (デジタル教材、知育玩具 等)
- ・時間の感覚を習得

- ・宿題や課題に取り組む力がつきます。
- ・学校で遅れた苦手な学習が身に付きます。



活動

【言語・コミュニケーション】

- ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 (集団活動への参加、1日の振り返り、SST 等)
- ・非言語コミュニケーションの活用 (指さし、身振り、サイン、絵カード 等)
- ・読み書き能力の向上のための支援 (タブレット教材、絵本の読み聞かせ 等)

- ・自分の気持ちと向き合い、気持ちの切り替えができるようになってきます。
- ・泣いて訴える回数が減り、言葉で伝えられるようになってきます。

環境因子

〈家族支援〉

- ・LINEを活用した日々の様子や活動の報告
- ・学校や家庭への送迎支援
- ・子育ての困りごとへの相談援助 (面談等)
- ・子育てや障がいに関する情報提供
- ・ゲームイベントやリトミックへの参加 (保護者・兄弟)

〈移行支援〉

- ・インクルージョンを推進
- ・不登校児童の受け入れ
- ・児童発達児童の受け入れ

〈地域支援・連携〉

- ・学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助
- ・相談支援事業所との連携
- ・基幹支援センターや他の事業所との連携
- ・防災を含めた地域住民や関係機関との連携
- ・行事協力や見学の受け入れ等地域住民との交流

〈職員の質向上〉

- ・県・市主催のキャリアアップ研修、専門研修、課題別研修への派遣
- ・虐待防止、身体拘束等の研修への派遣や内部研修
- ・防災訓練の実施
- ・資格取得研修へ派遣 等



個人因子

〈体験・経験 (行事等)〉

- ・日々の制作活動や集団活動
- ・土曜・祝日に実施するゲームイベント、おやつ作り教室、リトミック 等
- ・長期休暇の外出企画
- ・買い物体験

